

寒田校区公民館だより

令和7年 3月号

第91号 令和 7年 3月

発行：寒田校区公民館

電話：097-568-9442

勤務日：月水金 9:00~16:00

新暦の3月10日~14日頃のことを七十二候で「啓蟄次候・桃始めて笑う」といいます。桃のつぼみがほころび、花が咲き始める頃。花が咲くことを、昔は笑うといっていました。

桃の花・・・

中国原産のバラ科の落葉果樹。花のあと実を結ぶ実桃と、花を觀賞する花桃の二種類があり、4月頃、淡紅や白の五弁花を咲かせます。梅の紅とも桜の淡紅とも違う「桃色」の花は、どこか素朴であたたかい美しさがあります。

中国から渡来した桃の歴史は古く、『古事記』の伊弉諾尊が黄泉の国から逃げるとき、桃の実を投げつけて鬼を追い払い、現世に帰ったという話は有名です。中国では古くから桃は邪気を祓い、不老長寿をもたらす果実とされてきました。春の季語「三千年草」も、三千年に一度実をつける不老不死の桃の故事から生まれました。（『昔ながらの日本の暮らし』より）



2月度の西寒多大学は□□□

2月13日（木）10:00~寒田の西福寺・西藤住職による講話「仏教に学ぶ高齢者の生き方」でした。西寒多神社は600年前、西福寺は500年前に始まって、現在18代目だそうです。

四門出遊（老いの苦しみ、病の苦しみ、死の苦しみ、悟りへの道）から四諦八正道の悟りへの道など難しいお話でした。

いろいろと言われたが、「死にはせぬどこへも行かぬここに居るたづねはするなものは云わぬぞ大丈夫。心配するな、何とかなる」という一休さんの言葉が心に残った。すべては関係しあって存在する、ありがとと感謝しなさいということだろう。



3、4月度の西寒多大学は□□□

3月度の予定は・・・

3月 9日（日）10:00~感謝祭の予定です。西寒多子ども神楽の演舞、大正琴の演奏のほか、みんなで歌おうかと計画しています。思いっきり声をだしませんか？

4月度の予定は・・・

4月17日（木）10:00~悪質商法の事例と対策についての講座の予定です。なかなかなくなっていくようです。

いずれも無料で事前予約の必要もなく、ふるってご参加を。



寒田校区まちづくり協議会だより

第40号 令和 7年 3月
発行：寒田校区まちづくり協議会
事務局：寒田校区公民館内
電話：097-568-9442
勤務日：月水金 9:00~16:00

～笑顔の絶えないまち ふるさと そうだ～

防火訓練

寒田校区公民館では、年に2回の防火訓練が義務づけられています。先日、教室生の協力で行いました。今年も、火事が多いように思います。しかも、犠牲者が多い気がします。消火器には使用期限があります。一度点検してみたいはいかがでしょうか。また、置場所は台所ではなく、玄関においてますでしょうか？まだまだ春先も火災が多いです。火のもとに十分気をつけましょう！



先日、大分市まちづくり協議会連絡会議がありました。その中のテーマで「魅力のある地域の条件は？」というのがありまして。それは、「みんなが自慢できる地域だ」ということでした。もう一つ「十年後の地域はどうなっているか」というのもありました。住民同士のつながりも薄くなっている。住みやすさの負もあなば、技術の進化で、地域が元気になる。地方移住が進み、地域が元気になる。頑張りましょう！

十年後の地域は どうなる？

まちづくり協議会の部会

寒田校区まちづくり協議会では、6つの「部会」（広報総務部会、防災安全部会、福祉敬老部会、緑化環境部会、健康体育部会、地域文化部会）で課題の整理、検討を第一義として行い、課題の整理、検討後に具体的に取り組みを実施する場合は、実行委員会を組織して行うこととします。私案ですが、その部会メンバーを増やしていきたいと思えます。現状は、各団体からの推薦で数名程度です。各団体総会議案書に掲載されている方が61名いらっしゃいます。その方々で10名程度の部会編成にしていきたい。詳しくは、次年度で。

